

第37号

令和3年5月27日

富山県砺波農林振興センター
農業農村整備広報・広聴連絡会議
〒939-1386 砺波市幸町1番7号
電話(0763)32-8124【指導課】

となみ野水と里通信

(1面)

- ・新年度のご挨拶
- ・全国土地改良事業団体連合会長賞(個人)の受賞
- ・砺波農林振興センター管内事業説明会の開催
- ・令和2年度 完了地区紹介

(2面)

- ・令和3年度 新規地区紹介
- ・水の恵みカードのご紹介
- ・主な人事異動及び新規採用職員紹介

新年度のご挨拶

砺波農林振興センター
所長 水谷 英二



砺波農林振興センターの水谷です。昨年同様よろしくお願ひします。

新型コロナウイルスの終息が見通せないなか、春の祭りや地域行事など中止・延期が続いています。その中においても「第70回となみチューリップフェア」が開催されたことは、県民にとって大変面白い話題となりました。開幕当日は晴天にも恵まれ、記念イベントとして航空自衛隊のブルーインパルスによる展示飛行が県内で初めて行われ、ご覧になられた多くの方々は、閉塞感が漂う生活の中で、元気をいただいたものと思っております。関係者の皆様には改めてお礼申し上げます。

砺波平野は田植えシーズンを迎え、夕日に映える水田や黄金色に輝く大麦、新緑のカイニョと家屋が織りなす散居、そして背後に連なる山々など美しい農村の風景があります。



引き続き、新型コロナウイルスの闘いは続きますが、砺波地域の農業・林業の振興、中山間地の活性化、そして地域で暮らす人々の安全安心を確保する県土強靱化対策など、職員一丸となって取り組んでまいります。

また、昨年12月に砺波市井栗谷地内で発生した地すべりにより、今なお避難されている方が一日でも早く地域に戻るよう、しっかりと対策を実施してまいります。

今後とも、皆様方には、一層のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。



新旧チューリップタワー

チューリップフェア
70周年歓迎ディスプレイ

ブルーインパルス

全国土地改良事業団体連合会長賞(個人)の受賞

永年、土地改良の推進にご尽力された、前庄西用水土地改良区理事長 廣瀬慎一氏より受賞報告がありました。

理事長時代には、長年懸案であった公共性・公益性の高い農業水利施設更新事業のガイドライン見直しに伴い地元負担が軽減となったこと、また、富山県農業用水路事故防止対策推進会議会長としてガイドライン策定等に携わり、全国に先駆けた今後の取り組みに期待を寄せられました。



来所された廣瀬氏(左から2人目)

砺波農林振興センター管内事業説明会の開催

管内の市長及び幹部職員への事業説明会を5月18日・21日に開催しました。砺波市では、庄川右岸地域の浸水対策、スマート田んぼダム実証、庄川左岸地区、地すべり対策峰2期地区等について、南砺市では、農地整備における埋蔵文化財調査、土地改良区の統合整備、小水力発電施設の検討、梅ヶ島取水堰の突発事故対応等について説明し、円滑な事業推進に向け、現状や課題、今後の調整事項等について意見交換を行いました。



砺波市

南砺市

～令和2年度 完了地区紹介 (2地区)～



着工前

～農地整備事業 南般若地区～

施設整備後約40年が経過した農業用排水施設は、老朽化による漏水や通水障害が著しく農地集積や営農活動に支障が生じていたため、施設の改修を実施しました。

- 地区名：南般若地区
- 事業箇所：砺波市東石丸ほか地内
- 工期：平成26年度～令和2年度
- 受益面積：155.1ha
- 事業内容：用排水路 L=9,879m
区画整理 A=1.6ha
客土 A=3.2ha
- 総事業費：11億7千6百万円



完成



着工前

～農村地域防災減災事業 庄地区～

本水路は急斜面に築造されており、地山の法面の崩壊や、土砂の堆積や流木の流入等による溢水のため、幹線用水路としての機能を損なう危険性が生じていたため、施設の改修を実施しました。

- 地区名：庄地区
- 事業箇所：砺波市庄川町庄地内
- 工期：平成28年度～令和元年度
(工事は令和2年度に完了)
- 受益面積：12.1ha
- 事業内容：用排水路 L=963.3m
- 総事業費：1億5千万円



完成

～令和3年度 新規地区の紹介 (4地区)～

～農地整備事業～

- 地区名：五鹿屋鹿島地区(土地総)
- 事業箇所：砺波市鹿島ほか
- 工期：令和3年度～令和8年度
- 受益面積：65.3 ha
- 事業内容：用水路 L=5,287 m
区画整理 A=34.3 ha
客土 A=2.1 ha
- 総事業費：7億2千5百万円

- 地区名：才川七1期地区(ほ場整備)
- 事業箇所：南砺市才川七ほか
- 工期：令和3年度～令和9年度
- 受益面積：26.5ha
- 事業内容：区画整理 A=26.5 ha
客土 A=7.6 ha
- 総事業費：8億9千万円

～水利施設整備事業～

- 地区名：庄西2期地区
- 事業箇所：砺波市太田ほか
- 工期：令和3年度～令和11年度
- 受益面積：4,146 ha
- 事業内容：用水路 L=8,993 m
- 総事業費：33億円
- 関係市：砺波市、高岡市、小矢部市

～防災減災事業～

- 地区名：峰2期地区
- 事業箇所：砺波市井栗谷ほか
- 工期：令和2年度～令和8年度
- 地すべり区域：42.2 ha
- 事業内容：堰堤工
水抜きボーリング工
アンカー工 等を予定
- 総事業費：2億9千万円



鹿島地区全景



区画整理箇所



50年以上が経過し、劣化した水路

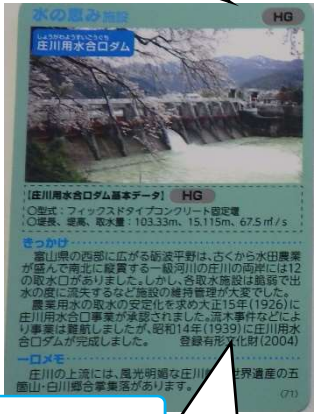


地すべり発生後の状況(R2.12月)

- ダム**
- R ロックフィルダム Rock-坝
 - E アースダム Earth
 - G 重力式コンクリートダム Gravity
 - A アーチ式コンクリートダム Arch concrete
 - HG 中空重力式コンクリートダム Hollow Gravity
 - G+R 重力式コンクリート・フィル材合ダム Gravity+Rock-fill
 - FA 表山アスファルト瀝水堤ロックフィルダム Facing Asphalt
 - S 地下ダム Subsurface
- ダム以外**
- HW 頭首工 (Head Works)
 - IP 排水機場 (Irrigation Pump)
 - RR 調整池 (Regulation Reservoir)
 - FP フォーム Pond (Farm Pond)
 - IC 用水路 (Irrigation Canal)
 - PL パイプライン (Pipeline)
 - DP 排水機場 (Drainage Pump)
 - DC 排水路 (Drainage Canal)
 - DG 排水門 (Drainage Gate)

施設の形式 一覧

施設の形式



きっかけ、一ロメモ

- ・事業の経緯や効果など
- ・地域の特徴など

農産物の種類



ポイント解説

農産物の由来や特徴など



横江頭首工の紹介に次いで県内では2例目であり、全国で71番目となっています。

皆さんは「水の恵みカード」をご存知でしょうか？このカードは、地域の農産物と農業水利施設（水の恵み施設）をわかりやすく紹介するためのものです。各地の直売所や収穫祭等において配布をしています。

今回は庄川沿岸用水土地改良区連合がカードを発行し、地元農産物としてコメ・チューリップなど、農業水利施設として庄川用水合口ダムを紹介しました。この取組みは、常願寺川沿岸用水土地改良区連合の

水の恵みカードのご紹介

4月1日付 主な人事異動

4月1日付けの主な人事異動 NN 事業関係 () は前職

- 次長兼企画振興課長 松本 浩二 (富山農林主幹農業普及課長事務取扱)
- 管理検査課長 吉田 一洋 (高岡農林 管理検査課副主幹)
- 指導課長 杉山 典敬 (砺波農林 農村整備課長)
- 農村整備課長 堀田 善之 (農村整備課副主幹 (土地改良企画担当))
- 指導課計画班長 辰尾 朋子 (高岡農林 計画班係長)

4月から農村整備課農地整備第一班に配属となりました大村壮平です。四年間、建設会社にて現場の施工管理業務に携わってまいりました。本年度より生まれ育った富山県にて仕事を行うことが出来て、嬉しく感じております。日々の経験を大事にして、一日でも早く皆様のお力になれるよう業務に精励します。ご指導のほど、よろしくお願いたします。



農村整備課 農地整備第一班
おおむら そうへい
大村 壮平

新規採用職員紹介

4月から農村整備課水利防災班に配属となりました川口泰輝です。富山県の雄大な自然と農村風景に惹かれ富山県に移住してきました。大学では農業土木を専攻していたため、習得した知識を応用できることを大変嬉しく思っています。一日一日を大切に、着実に進歩していきます。今後ともご指導のほどよろしくお願いたします。



農村整備課 水利防災班
かわぐち たいき
川口 泰輝

2名の新規採用職員が配属となりました



☆砺波農林振興センター
<http://www.pref.toyama.jp/branches/1633>

ブログやっています。
“とやま水土里探訪ブログ”で検索を！
<http://facebook.com/toyama.nousonsebi>



編集後記

新年度も約2カ月が過ぎ、時折梅雨の蒸し暑さを感じる季節になってきました。富山県の梅雨入りはまだですが、他県では2週間、1月程早く梅雨入りしたところもあります。さて、今年度の水土里通信も昨年同様の年間4回の発行を予定しています。

砺波農林管内の話題を皆さまに伝えられるよう努めていきます。ご一読していただける幸いです。

(計画班 記)